

第2章 館山市の現状と課題

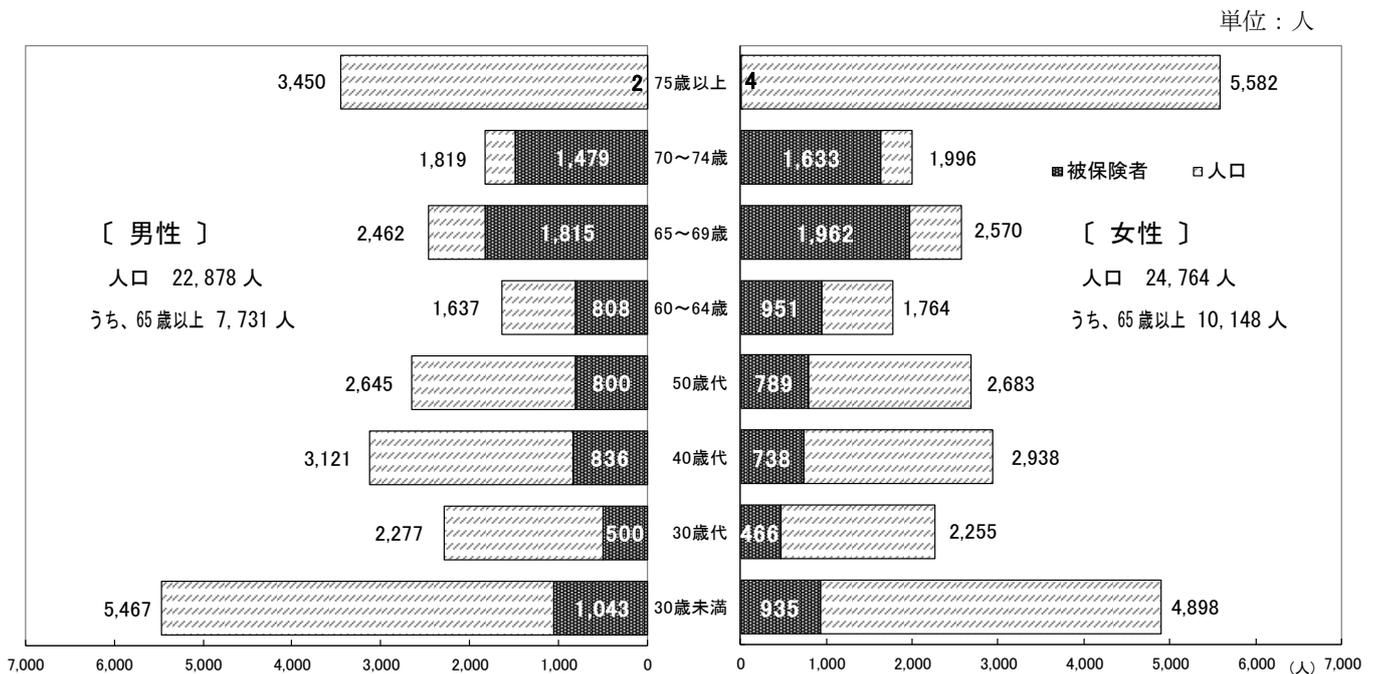
1 被保険者数

館山市の人口は、平成29年4月1日現在で男性22,878人、女性24,764人で、総人口は47,642人となっています。うち、65歳以上の高齢者は、男性7,731人、女性10,148人で合計17,879人、高齢化率は37.5%となっています。

このうち、国民健康保険の被保険者は14,761人で人口の31.0%を占めています。

60～74歳の層では、約7割が国民健康保険の被保険者となっています。一方、50歳代以下の層は被用者保険の加入者が多く、国民健康保険の被保険者は、当該年齢人口の2～3割となっています。なお、75歳以上の市民は、後期高齢者医療の被保険者となっており、館山市では、後期高齢者医療の被保険者の後期高齢者健診も実施していますが、後期高齢者医療の特定健康診査等実施計画は、保険者である千葉県後期高齢者医療広域連合が策定します。

館山市の年齢階層別・男女別人口・国保被保険者数（平成29年4月1日現在）



※人口は平成29年4月1日現在の住民基本台帳人口。

※国保被保険者数は平成29年4月1日現在の被保険者数（市民課調べ）。館山市国民健康保険第2期保健事業実施（第2期データヘルス）計画の被保険者数は国保データベース（KDB）システムによるデータのため、本計画と人数が異なる。

※国民健康保険の資格喪失日は75歳の誕生日の翌日であるため、グラフ中、4月1日生まれの6人が75歳となっている。

2 特定健診の実施状況

(1) 受診者数・受診率

平成 28 年度の本市の特定健診の受診者数は 3,963 人で、対象者の受診率は 35.9% となっています。第 2 期特定健康診査等実施計画で定めた目標値である 52.5% を大きく下回っていますが、平成 25 年度からの推移をみると、緩やかに上昇しています。

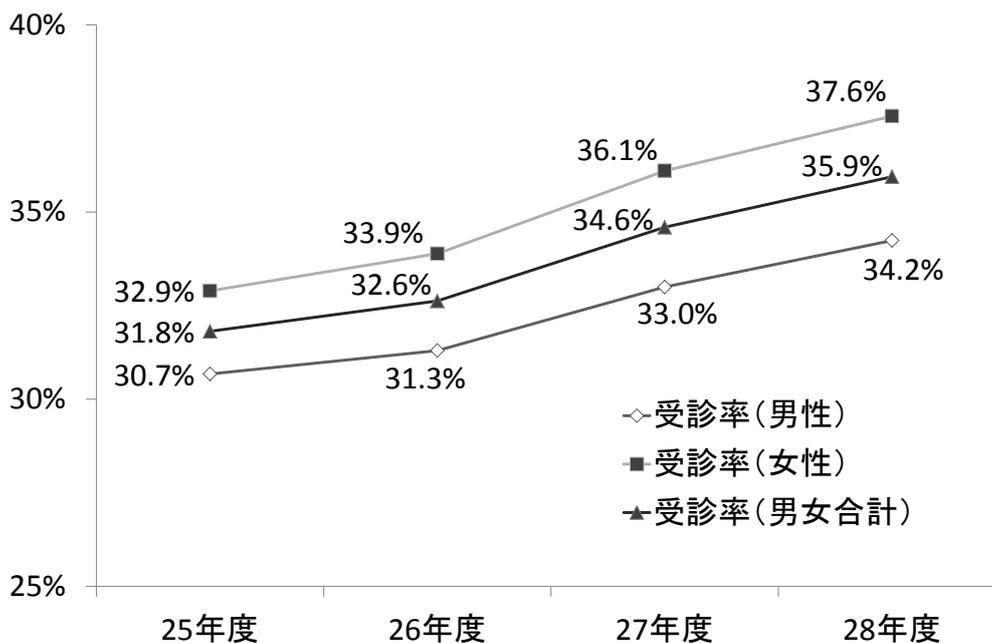
男女別にみると、受診率は女性の方が男性より高い値で推移しています。

特定健診の受診者数と受診率の推移 単位：人，%

		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
男性	対象者数	5,940	5,863	5,658	5,374
	受診者数	1,822	1,835	1,867	1,840
	受診率	30.7%	31.3%	33.0%	34.2%
女性	対象者数	6,269	6,156	5,986	5,652
	受診者数	2,062	2,086	2,161	2,123
	受診率	32.9%	33.9%	36.1%	37.6%
男女合計	対象者数	12,209	12,019	11,644	11,026
	受診者数	3,884	3,921	4,028	3,963
	受診率	31.8%	32.6%	34.6%	35.9%
	受診率目標値	30.0%	37.5%	45.0%	52.5%

資料：特定健診・特定保健指導等実施結果状況表（法定報告値）

特定健診の受診率の推移



また、受診率を年齢別にみると、平成 25 年度と平成 28 年度のいずれにおいても、40 歳代、50 歳代といった若い層で低い傾向がみられ、この層の受診率を上げていくことが求められます。

年齢別の受診率

単位：％

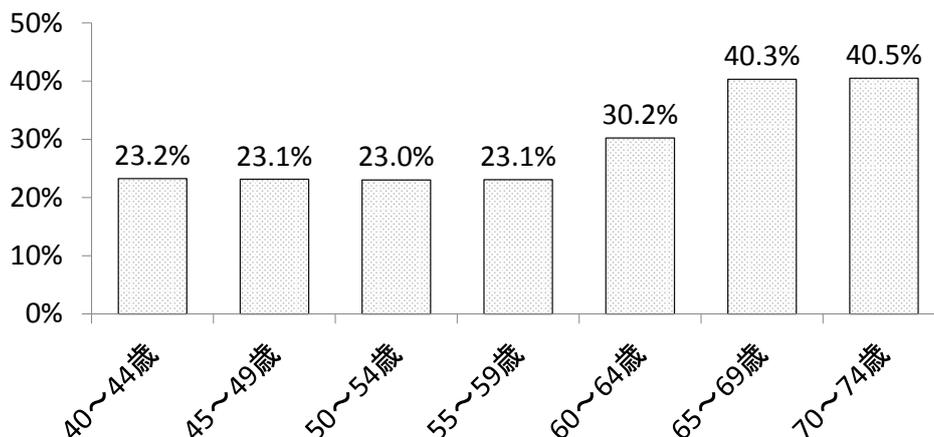
	25 年度			28 年度		
	男性	女性	男女合計	男性	女性	男女合計
40～44 歳	20.1%	24.4%	22.0%	23.2%	20.5%	21.9%
45～49 歳	20.5%	24.3%	22.3%	23.1%	25.7%	24.3%
50～54 歳	17.2%	22.4%	19.8%	23.0%	29.1%	25.8%
55～59 歳	19.8%	27.8%	23.9%	23.1%	31.7%	27.5%
60～64 歳	28.2%	35.7%	32.2%	30.2%	38.1%	34.5%
65～69 歳	36.9%	37.8%	37.4%	40.3%	43.4%	41.9%
70～74 歳	39.1%	33.2%	36.0%	40.5%	39.2%	39.8%
合計	30.7%	32.9%	31.8%	34.2%	37.6%	35.9%

※国保の資格喪失日は誕生日の翌日であるため、75 歳の人の一部対象となる（以下同じ）。

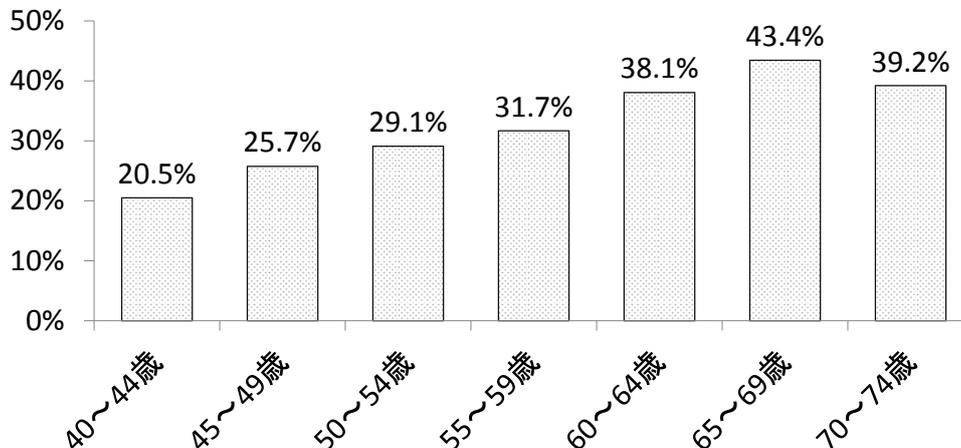
資料：特定健診・特定保健指導等実施結果状況表（法定報告値）

年齢別の受診率（平成 28 年度）

男性



女性



(2) 「メタボリックシンドローム」の判定割合

平成 28 年度の「メタボリックシンドローム」の該当者・予備群の判定割合は、男性が 42.0%、女性が 16.0%、男女あわせて 28.1%で、男女とも割合は上昇傾向にあります。

国では、平成 29 年度の「メタボリックシンドローム」の該当者・予備群の判定割合を、制度開始年度である平成 20 年度の判定割合の 25%減とすることを目指してきましたが、本市においては、達成が難しい状況です。

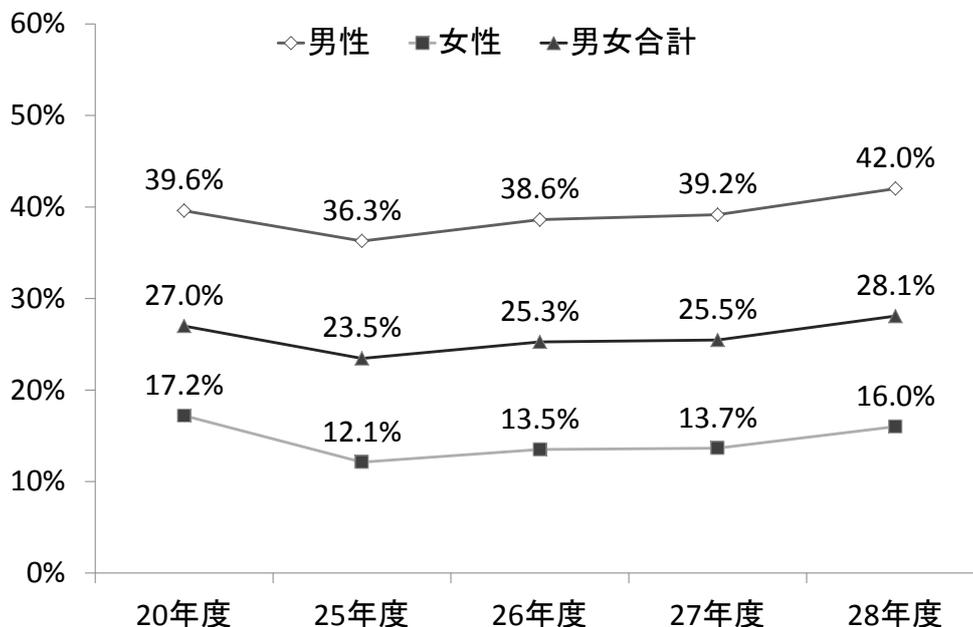
「メタボリックシンドローム」の該当・予備群の判定割合

単位：%

	男性			女性			男女合計		
	該当	予備群	該当・予備群	該当	予備群	該当・予備群	該当	予備群	該当・予備群
20 年度 (制度開始)	21.0%	18.6%	39.6%	9.7%	7.5%	17.2%	14.6%	12.4%	27.0%
25 年度	22.6%	13.7%	36.3%	7.5%	4.6%	12.1%	14.6%	8.9%	23.5%
26 年度	24.4%	14.2%	38.6%	8.8%	4.7%	13.5%	16.1%	9.2%	25.3%
27 年度	24.3%	14.8%	39.2%	8.7%	4.9%	13.7%	16.0%	9.5%	25.5%
28 年度	26.3%	15.8%	42.0%	9.9%	6.1%	16.0%	17.5%	10.6%	28.1%

資料：特定健診・特定保健指導等実施結果状況表（法定報告値）

「メタボリックシンドローム」の該当・予備群の判定割合の推移



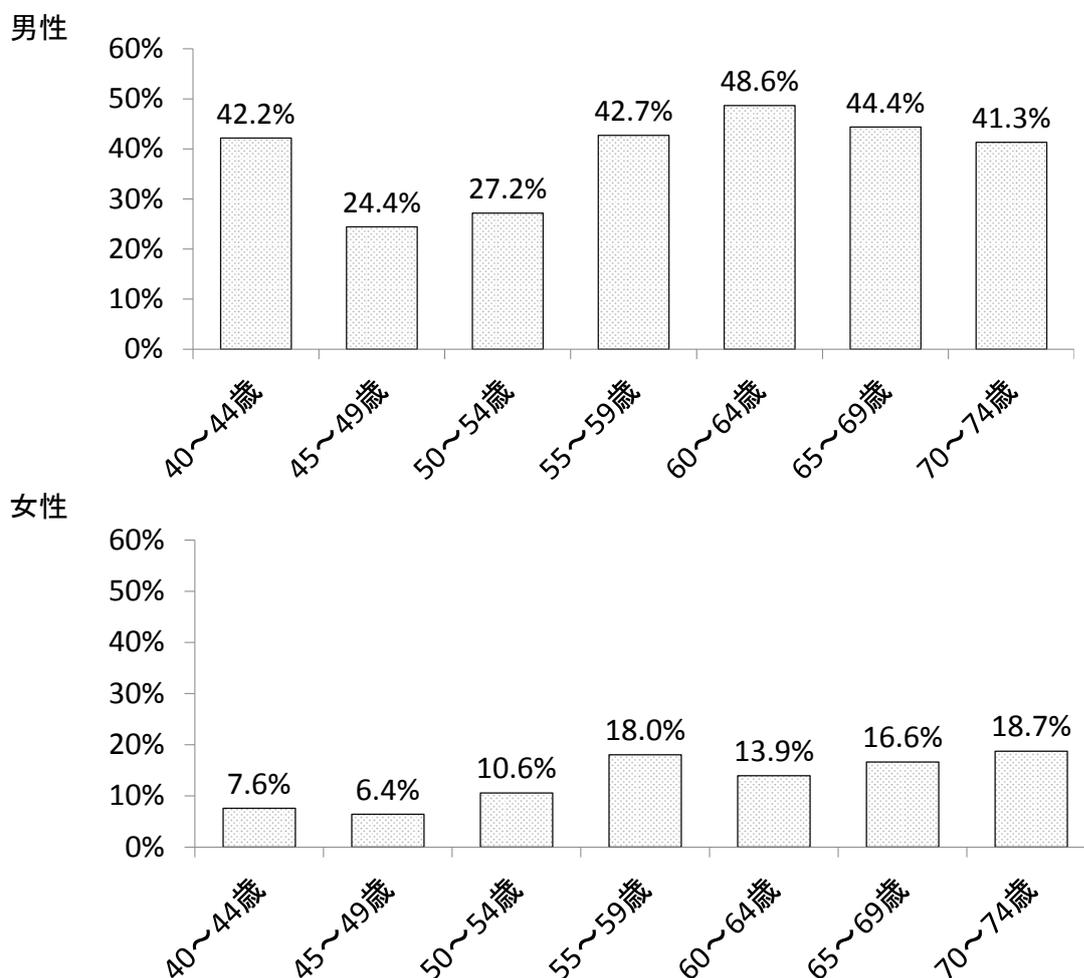
また、平成 28 年度の「メタボリックシンドローム」の該当者・予備群の判定割合を年齢別にみると、女性では 50 歳代後半から判定割合が高くなるのに対し、男性では、40 歳代前半ですでに 4 割となっており、男性の壮年期（30～50 歳代）からの「メタボリックシンドローム」予防対策が重要であることがわかります。

年齢別の「メタボリックシンドローム」の判定割合（平成 28 年度） 単位：人，%

	男性			女性			男女合計		
	健診受診者	該当・予備群	判定割合	健診受診者	該当・予備群	判定割合	健診受診者	該当・予備群	判定割合
40～44 歳	83	35	42.2%	66	5	7.6%	149	40	26.8%
45～49 歳	90	22	24.4%	78	5	6.4%	168	27	16.1%
50～54 歳	81	22	27.2%	85	9	10.6%	166	31	18.7%
55～59 歳	89	38	42.7%	133	24	18.0%	222	62	27.9%
60～64 歳	222	108	48.6%	330	46	13.9%	552	154	27.9%
65～69 歳	694	308	44.4%	812	135	16.6%	1,506	443	29.4%
70～74 歳	581	240	41.3%	619	116	18.7%	1,200	356	29.7%
合計	1,840	773	42.0%	2,123	340	16.0%	3,963	1,113	28.1%

資料：特定健診・特定保健指導等実施結果状況表（法定報告値）

年齢別の「メタボリックシンドローム」の判定割合（平成 28 年度）



3 特定保健指導の実施状況

(1) 特定保健指導対象者数

特定保健指導の対象者は、「メタボリックシンドローム」の該当者・予備群の判定者のうち、当該生活習慣病で治療中の人や血圧降下剤等の服薬中の人を除いた人となり、平成28年度では、前ページの「メタボリックシンドローム」の該当者・予備群の判定者1,113人の半数程度の512人となります。

血糖、脂質、血圧のリスク該当数や、喫煙の有無などにより、積極的支援と動機付け支援の対象者に区分され、これらに該当しない特定健診受診者は、情報提供を行う区分と位置づけられます。

なお、壮年期（30～50歳代）の「メタボリックシンドローム」対策に重点を置くため、65歳以上の高齢者は、積極的支援に該当する場合であっても、動機付け支援の保健指導を行います。

特定保健指導対象者数の推移

単位：人，％

	積極的支援		動機付け支援		合計	
	対象者数	健診受診者に対する割合	対象者数	健診受診者に対する割合	対象者数	健診受診者に対する割合
21年度	150	3.8%	354	9.0%	504	12.8%
25年度	111	2.8%	337	8.6%	448	11.4%
26年度	125	3.2%	353	8.9%	478	12.1%
27年度	116	2.8%	336	8.2%	452	11.1%
28年度	129	3.1%	383	9.3%	512	12.5%

※平成25年度の対象者数は法定報告値。その他の年度は、法定報告値では計上対象外となる、年度途中の国保加入者、国保資格喪失者（転出者）なども含む、事業実績値。

資料：館山市保健事業統計

特定保健指導対象者の判定区分

腹囲	追加リスク	喫煙歴	対象	
	血糖、脂質、血圧		40-64歳	65-74歳
85cm以上（男性） 90cm以上（女性）	2つ以上該当	あり	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当			
上記以外で BMI 25以上	3つ該当	あり	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当			
	1つ該当			

※喫煙歴の斜線欄は、階層化の判定が喫煙歴の有無に関係ないことを意味する。

(2) 特定保健指導の実施者数・実施率

平成 28 年度の特定保健指導の実施者数（完了者数）は、積極的支援が 47 人、動機付け支援が 160 人、あわせて 207 人で、対象者に占める実施率は 41.8%となっています。

実施率は、第 2 期特定健康診査等実施計画で掲げた数値目標を平成 27 年度までおおむねクリアして推移してきました。しかし、平成 28 年度の実施率は平成 27 年度に比べ減少し、数値目標を達成できませんでした。

特定保健指導の実施者数・実施率の推移

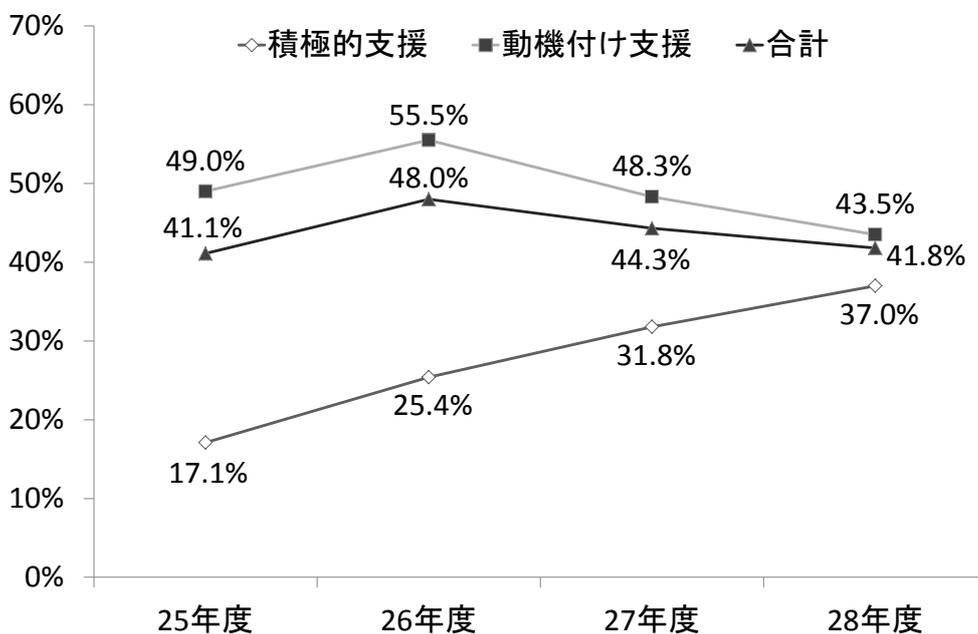
単位：人，%

	積極的支援				動機付け支援				合計			
	初回参加者	完了者	実施率	実施率(目標値)	初回参加者	完了者	実施率	実施率(目標値)	初回参加者	完了者	実施率	実施率(目標値)
25 年度	30	19	17.1%	15.0%	188	165	49.0%	40.0%	218	184	41.1%	32.2%
26 年度	41	30	25.4%	22.6%	240	197	55.5%	46.3%	281	227	48.0%	39.5%
27 年度	43	35	31.8%	30.2%	184	167	48.3%	52.5%	227	202	44.3%	46.7%
28 年度	68	47	37.0%	37.7%	234	160	43.5%	58.8%	302	207	41.8%	53.6%

※法定報告値では計上対象外となる、年度途中の国保加入者、国保資格喪失者（転出者）なども含む、事業実績値。

資料：館山市保健事業統計

特定保健指導の実施率の推移



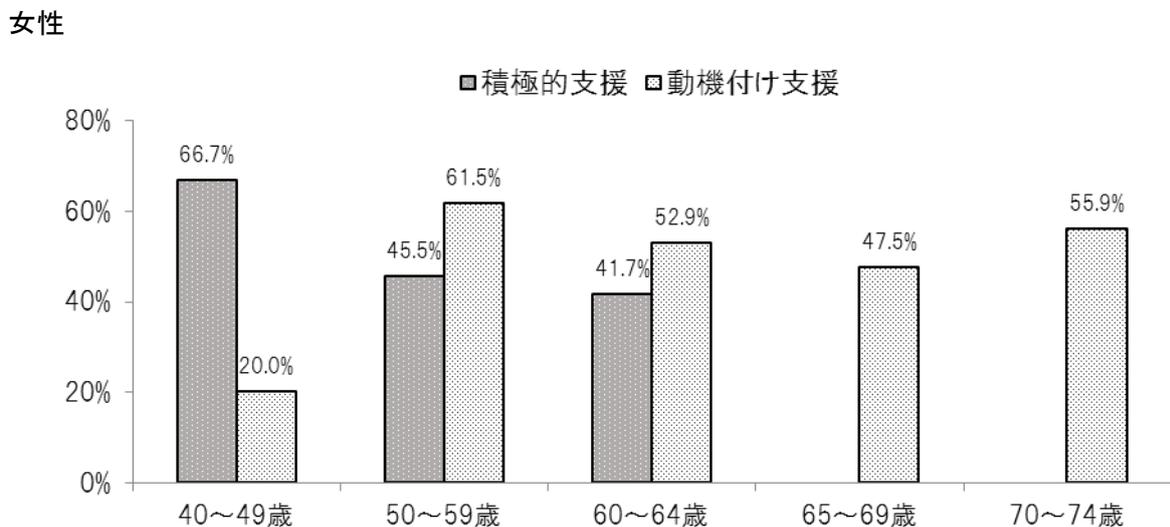
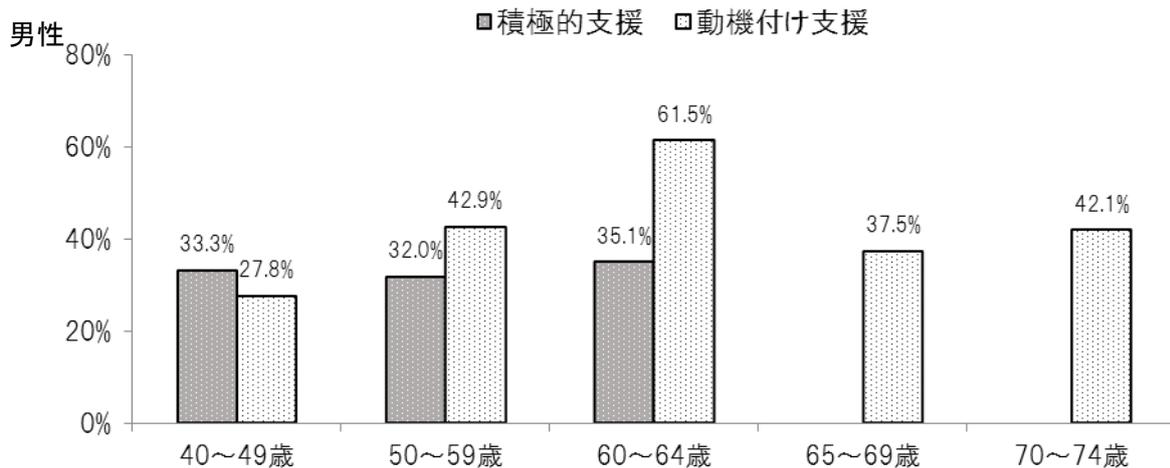
しかし、平成 28 年度の年齢別・男女別の実施者数をみると、積極的支援では、各年齢において男性の実施率が低く、動機付け支援についても、40 歳代の実施率が低いなど、改善すべき課題がみられます。

年齢別・男女別の実施者数・実施率（平成 28 年度） 単位：人，%

	実施者数(完了者数)						実施率(実施者数/対象者数)					
	積極的支援			動機付け支援			積極的支援			動機付け支援		
	男性	女性	男女合計	男性	女性	男女合計	男性	女性	男女合計	男性	女性	男女合計
40～49 歳	12	4	16	5	10	15	33.3%	66.7%	38.1%	27.8%	20.0%	25.0%
50～59 歳	8	5	13	6	13	19	32.0%	45.5%	36.1%	42.9%	61.5%	51.9%
60～64 歳	3	5	8	8	17	25	35.1%	41.7%	36.7%	61.5%	52.9%	56.7%
65～69 歳	/	/	/	42	61	103	/	/	/	37.5%	47.5%	41.0%
70～74 歳	/	/	/	32	34	66	/	/	/	42.1%	55.9%	46.4%

※法定報告値。

年齢別・男女別の実施率（平成 28 年度）



〔参考〕 特定保健指導の実施方法の推移

本市では、特定保健指導を保健センターや地区公民館で、保健師や雇いあげ管理栄養士、委託事業者により実施しています。

総合検診の結果説明会の際に初回面接やその予約を行ったり、個人カルテを突合せ、経過を見えるようにする、土日や夜間の対応も可能にするなど、創意工夫を重ね、実施率の向上と、参加者の「メタボリックシンドローム」の改善に努めています。

特定保健指導の実施方法

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
実施方法	動機付、積極的 ともに直営	動機付、積極的 ともに直営	動機付、積極的 ともに直営	動機付、積極的 ともに直営	動機付・該当外 ：直営 積極的：委託
初回面接	グループ支援	グループ支援	保健センター：グ ループ支援と個別 公民館：個別のみ	個別 (健診会場で事前 面接)	個別 (健診会場で予約)
会場	保健センター： 20 回	保健センター： 11 回	保健センター： 18 回 地区公民館：12 回	保健センター： 14 回 地区公民館：12 回	保健センター： 8 回 地区公民館：15 回

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
実施方法	動機付・該当外 ：直営 積極的：委託	動機付・該当外 ：直営 積極的：委託	動機付・該当外 ：直営 積極的：委託	動機付 ：委託・直営 該当外：直営 積極的：委託	動機付 ：委託・直営 該当外：直営 積極的：委託
初回面接	個別 (健診会場で予約)	個別 (健診会場で予約)	個別 (健診会場で予約)	個別 (健診会場で予約)	個別 (健診会場で予約)
会場	保健センター： 8 回 地区公民館：15 回	保健センター： 7 回 地区公民館：16 回	保健センター： 10 回 地区公民館：17 回	保健センター： 11 回 地区公民館：20 回	保健センター： 10 回 地区公民館：20 回